

件 名	総会、班長会、 役員会 、役員個別		
期 日	令和 7 年 8 月 1 0 日 13 時～ 12 時	出席者	渡邊、高市（豊）、河合、吉澤 橋本、野口、柵山、安岐、古山、山本
場 所	自治会館 ホール 小会議室 その他（ ）	14 名	高市（庄）、寺崎、石毛、石嶋、 渡辺（久）、石垣、島村、秋谷、磯川

欠席者：石垣さん

1 いきいきサロン（令和 7 年 9 月 28 日開催）決定事項

1. 開催概要

日時：令和 7 年 9 月 28 日（日） 11:00～14:00

場所：駒木自治会館

2. 実施内容

基本プログラム

例年通りのカラオケと健康体操。

ビンゴゲームも実施予定。

アトラクション（企画） 担当：石毛さん・渡辺さん

子供たちによるチアダンス披露案が出たが、スペースの問題から調整が必要。

代替企画も含めて両担当者に一任。

アトラクションが実施できない場合は「なし」で進める」ことも了承済み。

3. 申込受付

締切日：当初案（9 月 5 日）から調整し、9 月 14 日（日）に決定。

弁当注文に必要な人数確認のため、十分な準備期間を確保。

回覧板の案内文も締切日を 9 月 14 日に修正する。

申込方法：回覧の裏面にある申込用紙を利用。

4. 役割分担

当日の詳細な 役割分担（受付・司会・進行・後片付け等） は、次回 9 月の役員会（9 月 14 日）で確定する。

5. 景品・予算

ビンゴ景品：

昨年同様、お花を景品として用意。

花の種類や数量は、女性役員を中心に選定。

予算：

20 万円を上限とし、参加人数に合わせて規模を調整。

小山地区社協から 1 人あたり 1,500 円の補助あり。

経費削減の方向で進める方針を確認。

6. その他確認事項

司会担当の決定は次回会議で実施予定。

景品購入やお弁当の注文は、次回会議で詳細を報告する。

参加人数の増減に応じて柔軟に対応することを役員間で共有。

7. アクションアイテム

No	内容	担当者	期限
1	回覧板の締切日を 9 月 14 日に修正	高市さん	即時
2	アトラクション内容の検討・決定	石毛さん・渡辺さん	次回役員会
3	景品の選定・予算調整	女性役員中心	次回役員会
4	当日の役割分担決定	全員	次回役員会

2 下期班長会議（令和 7 年度）詳細

1. 開催概要

日時：令和 7 年 10 月 19 日（日）

場所：駒木自治会館

2. 会議の目的

- 令和 7 年度 上期事業報告 の共有
- 下期事業計画 の確認と意見交換
- 防災訓練に関する打合せ（主要テーマ）

3. 会議で扱う主な内容

(1) 上期事業報告

- 応急救護訓練（7/5・7/6）
参加者：65 名（78 班中 46 班、62.2%参加率） 昨年比で参加率向上。
- ひまわり育成体験
5 月より開始、現在も継続中。
- 子ども夏祭り（7/27）
延べ参加人数 354 名、運営報告と課題共有済。

(2) 下期事業計画

- さつまいも掘り体験
10 月 26 日（日）開催予定（予備日：11 月 2 日）。
対象：小学校 1～6 年生・幼稚園年長児。
- 防災関連行事
 - ① 10 月 5 日（日）：防災関連打合せ（市防災課との合同会議）
 - ② 11 月 16 日（日）：自治会防災訓練（自主防災会・市との合同訓練予定）
- その他
年末に向けたイベントの準備（クリスマス会、年末交流会）
令和 8 年 1 月 11 日の総会準備に向けた調整。

(3) 防災訓練関連

- 市防災課担当者と合同で訓練内容を精査。
 - 避難所運営訓練や炊き出し訓練を実施予定。
 - 役員も参加必須。
- 訓練開始予定：10 月 5 日 10:00～、打合せ開始は 9:30～。

4. 修正・更新事項

議題資料の日付や文言を一部修正：

- 令和 6 年表記を令和 7 年に更新。
- ひまわり育成体験が進行中であることを明記。
- 応急救護訓練の参加率を 62.2% に訂正。
- 新年会、当番班「5 班・6 班」を追加

5. 確認された課題

- 下期行事が複数あるため、班長会議での詳細調整が必要。
- 防災訓練に関する参加者確認と役割分担を明確化する必要あり。
- 情報共有を徹底し、案内や日程変更が発生した場合は迅速に回覧板・ホームページで告知する。

6. アクションアイテム

No	内容	担当者	期限
1	下期班長会議の詳細プログラム確定	高市・会長	9 月役員会まで
2	防災訓練内容の最終調整	防災担当・市防災課	10 月 5 日
3	各班長への案内と参加者確認	各班長	10 月上旬
4	応急救護訓練報告の修正版共有	広報担当	8 月末

3 さつまいも掘り体験（令和 7 年度）詳細

1. 開催概要

開催日：令和 7 年 10 月 26 日（日）
 予備日：11 月 2 日（日）
 時間：9:30 集合、12:00 頃まで
 場所：さつまいも畑
 対象：小学校 1～6 年生、幼稚園年長児

2. 募集・申込方法

募集人数：80 名程度（昨年も同規模（約 80 名）で実施。）
 受付期間：9 月 6 日～10 月 14 日
 申込方法：
 ➤ 紙申込書を基本に受付（正確な人数集計のため）
 ➤ LINE での申込は並行して利用可能だが、集計の難しさから 紙優先で管理。

3. 参加ルール

子供 1 人につき 1 口参加。
 家族で複数人の子供を申し込む場合は、人数に応じて調整。
 定員超過の場合は、役員が現場で調整を行う。

4. 運営・当日の流れ

スケジュール：

9:30 集合・受付
 畑の安全説明・準備
 いも掘り体験（班別に分けて実施）
 収穫後に集合写真
 12:00 頃 解散

サポート：

役員とボランティアが受付・案内・安全管理を担当。
 子供の安全確保を最優先とし、畑内での移動ルールを徹底。

5. 昨年からの改善点

人数管理：

LINE 申込だけでは「保護者名での登録」「兄弟数不一致」などの集計トラブルが発生したため、今年は紙申込で正確に把握。

公平性の確保：

応募多数の場合は抽選や人数制限で対応予定。

6. 課題・懸念点

申込が 80 名を超えた場合の調整方法。
 LINE と紙の併用による管理負担の増加。
 子供の学年や人数を正確に把握できる申込システムの必要性。

7. アクションアイテム

No	内容	担当	期限
1	申込受付開始（紙・LINE 両方）	事務局	9/6
2	定員超過時の抽選・調整ルール策定	高市・運営担当	9/14 役員会
3	当日サポート体制の最終確認	各班役員	10/12 役員会
4	畑の安全確認	担当役員	10/19 まで

4 ホームページ運営状況（令和7年8月時点）

1. 現在の運営状況

掲載内容

7 月に開催した 駒木子ども夏まつり の報告や写真。
 社会福祉協議会の会合 に関する案内（※役員への周知が不十分だった点が問題となった）。その他、各種行事・回覧物のデータを随時更新。

運営体制

更新作業は主に担当役員が行い、行事担当者からの情報提供を受けて掲載。
 イベント案内・報告記事は迅速に公開することを基本方針として運営中。

2. 問題点・課題

事前承認不足の事例

社会福祉協議会関係の案内文が、役員会での承認を経ずに掲載・回覧された。

一部役員が内容を把握していない状態で案内が配布され、混乱が生じた。

回覧物の扱い

ホームページ上に掲載した情報が正式な回覧物として扱われる場合、必ず役員会で承認を得る運用が求められる。

情報共有の不徹底

掲載内容が担当者間で共有されていないケースがあり、更新内容の把握に時間を要した。

3. 決定事項

承認フローの徹底

ホームページに掲載する案内・報告・募集情報は、必ず役員会または会長の承認を経て公開する。

役員会での周知強化

掲載予定のコンテンツは会議で共有し、誤解や重複回覧を防ぐ。

運営担当者の明確化

投稿・管理を担当する役員を明確にし、責任分担をはっきりさせる。

4. 今後の改善点

改善項目	詳細
掲載前承認	行事案内・募集文・報告記事は会長または役員会承認を必須化。
情報共有	掲載前に関係者へ告知し、周知不足を防止。
回覧物管理	回覧物は「正式回覧」と「情報提供のみ」の2種類に分けて整理。
緊急連絡時の手順	緊急掲載の場合は会長と運営担当に即時連絡するルールを明文化。

5. 追加議論事項

● 子ども食堂情報

➤ 「子ども食堂ひまわり」については、回覧はしていないが、活動案内を HP に掲載済み。

5 応急救護訓練（令和 7 年度）詳細

1. 開催概要

実施日：令和 7 年 7 月 5 日（土）・6 日（日）

会場：駒木自治会館

対象：自治会 班長および希望者

目的：地域防災力の向上と、いざという時の応急対応力の習得。

2. 参加状況

参加人数：65 名（78 班中 46 班が参加）、参加率 62.2%（前年より 4.9 ポイント増）

内訳 ：7 月 5 日：30 名 7 月 6 日：35 名

参加率が向上した要因としては、前年の訓練満足度が高く口コミが広がったこと
役員による班長への事前声かけ強化が挙げられた。

3. 訓練内容

- （1） 基礎講習 ：心肺蘇生（CPR）の手順、AED（自動体外式除細動器）の使い方
- （2） 実技 ：マネキンを使用した胸骨圧迫・人工呼吸、AED 操作の反復練習
- （3） シナリオ訓練：実際の災害・事故を想定した対応手順の確認、傷病者搬送・応急処置の実践

4. アンケート結果

高評価

「実際に体を動かして学べたのが良かった」

「AED の位置や使い方を正しく理解できた」

改善要望

「AED の 設置場所の周知 を徹底してほしい」

「来年度は 夜間開催の追加回 を検討してほしい」 など

5. 総評

- 年々参加者が増加し、地域住民の防災意識が高まっている。
- 特に、AED の使用体験は「有益だった」との声が多数寄せられており、継続的な実技訓練 の必要性が再確認された。
- 課題としては、参加者拡大（特に若い世代）と、周知方法の強化が挙げられた。

6 駒木子ども夏まつり（令和 7 年度）詳細

1. 開催概要

開催日：令和 7 年 7 月 27 日（日）

時間：午前～午後（詳細は行事案内どおり）

会場：駒木自治会館周辺および屋外スペース

対象：駒木地区の子ども、保護者、地域住民

2. 参加状況

参加者：延べ 354 名（子ども：約 160 名、保護者：約 194 名、スタッフ含む運営人数：80 名）

参加者数は前年より微増。子どもと保護者がバランスよく参加しており、地域交流の機会として
定着していることが確認された。

3. イベント内容

子ども向けブース

紙鉄砲、ヨーヨー釣り、スーパーボールすくい、シャボン玉遊び

飲食系

焼きそば、フランクフルト、かき氷、ポップコーン

特別企画

消防車試乗体験（大人気で待機列が発生）

手持ち花火体験（夜間の安全確保に留意して実施）

4. 運営体制

スタッフ配置：

各ブースに役員・ボランティアを配置し、安全管理を徹底。

子どもの動線管理と事故防止を重視。

広報・受付：

事前に回覧板とホームページで案内。

当日は受付を本館前に設置。

5. 課題・反省点

課題

詳細

受付の混乱 花火引換券がなく、参加者が一斉に列に並び混乱が生じた。来年度は引換券制の導入を検討。

安全確保 消防車試乗の人气が高く、誘導役員が不足。来年は担当者を増員。

暑さ対策 気温が高く、テントや冷水の配布を強化する必要あり。

6. 参加者からの声

好評点

- 消防車試乗体験が楽しかった。
- 子どもたちが自由に遊べるブースが多く、家族で楽しめた。

改善要望

- 花火配布の混乱を解消してほしい。
- 受付場所をもう少し広くしてほしい。

7. 決定事項・アクションアイテム

No	内容	担当	期限
1	花火体験用の引換券制導入を検討	イベント担当	次年度企画会議
2	消防車試乗の運営スタッフ増員	安全管理担当	来年度計画
3	暑さ対策の強化（テント・飲料準備）	運営本部	来年度計画
4	報告記事と写真をHPに掲載	広報担当	8月末

7 ひまわり育成体験 進捗状況報告

1. 概要

開始時期：令和7年5月からスタート

目的：子どもたちに自然体験と植物育成の楽しさを伝えること、および地域交流の促進

参加対象：駒木地区の子どもと保護者

2. 進捗状況

育成状況

植え付けから 3 か月が経過し、ひまわりは開花中。

複数回の観察会を実施済み。

8 月 9 日（土）の観察会では、子ども 2 名が初参加し、苗の手入れや観察記録を体験。

畑管理

トウモロコシ区画の片付けは完了済み。

3. 今後の予定

次回観察会とまとめの会

8 月 24 日、集合時間は 8:30、まとめの会は 10:00 頃開始 の予定。

最終活動

9 月 13 日 20 日に「片付けの会」を実施予定。

今年収穫した ひまわりの種を来年度育成用に回収し、次年度の準備に活用。

8 駒木こども食堂ひまわり（令和 7 年度 8 月時点）

1. 開催概要

主催：こども食堂

会場：駒木自治会館

2. 直近の開催状況

実施日：令和 7 年 8 月 3 日（日）

参加人数：

子ども：28 名

大人（保護者・地域住民）：44 名

スタッフ含む合計：約 80 名

提供メニュー：

カレーライス、

餃子

地域住民から提供されたジャガイモ・ナスを使った料理

全体評価：

食事・交流ともに好評で、地域住民の参加意欲も高まっている。

3. 今後の予定

次回開催予定日：9 月 7 日（日）、10 月 13 日（月・祝）

次回役員会

- 令和 7 年 9 月 14 日（日）10:00～

その他